

企画展 暮らしの道具 いまむかし+

プラス



洗濯板



電気釜



箱箆



たらい



炭火アイロン

2025年12月20日(土)



2026年 3月20日(金・祝)

【開館時間】 午前9時～午後4時30分

【休館日】 月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)

年末年始(12月28日～1月5日)

【入館料】 一般(65歳未満)220円 一般(65歳以上)110円 小・中学生50円

※20名以上の団体は一般(65歳未満)170円 一般(65歳以上)80円 小・中学生40円

障害者手帳をお持ちの方とその介護者、小中学校等の学校教育活動の場合は無料

※「きょうと子育て応援パスポート」が利用できます。

ふるさとミュージアム山城

(京都府立山城郷土資料館)

この100年の間に、わたしたちの暮らしぶりは大きく変化しました。それとともに、暮らしの中で使われてきた生活道具もさまざまに変化してきました。

今回の企画展では、家庭で使われてきた生活道具を、昭和時代の初め頃、電化製品が広く使い始められた昭和30年頃、クーラーや電子レンジなどが広まった昭和50年頃、パソコンが家庭でも使われるようになった平成時代に分けて展示します。

世代によって、懐かしく感じる人もいれば、初めて体験する人もいる。そんな昭和・平成時代の暮らしの道具に触れてみてください。

今年は、昭和100年に当たることから、「いまむかし+」として、常設展示室内に戦争関係資料を展示し、昭和の時代を振り返るきっかけとします。

関連事業

文化財講演会① 令和8年2月21日(土) 13時30分～

「京都、北と南の暮らしの道具」

講師 横出 洋二 氏(当館職員)

文化財講演会② 令和8年3月7日(土) 13時30分～

「昭和の時代と京都府の動向」(仮)

講師 福家 崇洋 氏(京都大学准教授)

「昭和の発掘こぼれ話」(仮)

講師 杉原 和雄 氏

(元大阪国際大学教授、元京都府教育庁指導部理事文化財保護課長事務取扱、元当館館長)

アクセス

- JR奈良線「上柏」下車 徒歩約20分
- JR関西本線・奈良線・学研都市線「木津」下車 タクシーで約5分
「木津」へはJR「奈良」から電車で約8分
- 国道24号・国道163号「上柏四丁町」交差点から東へ1.5km
- 無料駐車場あり(乗用車15台、バス3台)



officialHP



Instagram

ふるさとミュージアム山城 (京都府立山城郷土資料館)

〒619-0204 京都府木津川市山城町上柏千両岩

Tel: 0774-86-5199 Fax: 0774-86-5589 E-mail: yamasiro-s-soumu@pref.kyoto.lg.jp